

令和3年5月20日

第19回京都学生祭典にご参加いただく皆様

第19回京都学生祭典
イベント来場に関する感染防止ガイドライン

京都学生祭典実行委員会

新型コロナウイルスの感染拡大はいまだ収束せず、徹底した感染防止対策をとらなければなりません。そのため京都学生祭典（以下、学生祭典という）は、新型コロナウイルスの感染を防止し、第19回学生祭典にご参加いただく皆様が安心してご来場いただけるようにガイドラインを作成いたしました。十分な感染防止対策を講じた上で学生祭典を実施しますので、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

また、本ガイドラインは学生祭典への来場者の入場に関するガイドラインであり、イベント出演者のガイドラインは、「第19回京都学生祭典 パフォーマンスに関する感染防止ガイドライン」をご参照ください。

○学生祭典を実施するにあたって

・責任者と衛生管理者の配置

京都学生祭典実行委員会（以下、実行委員会という）委員長を責任者とし、衛生管理者を各部署1名配置し、適正に来場者感染防止対策が行われているか確認を行う。責任者は衛生管理者の作業が適切に実施されているかどうかを管理・監督を行う。

○新型コロナウイルス感染状況における学生祭典の実施について

・緊急事態宣言下での実施について

3ページより記述の体験型企画については中止する。

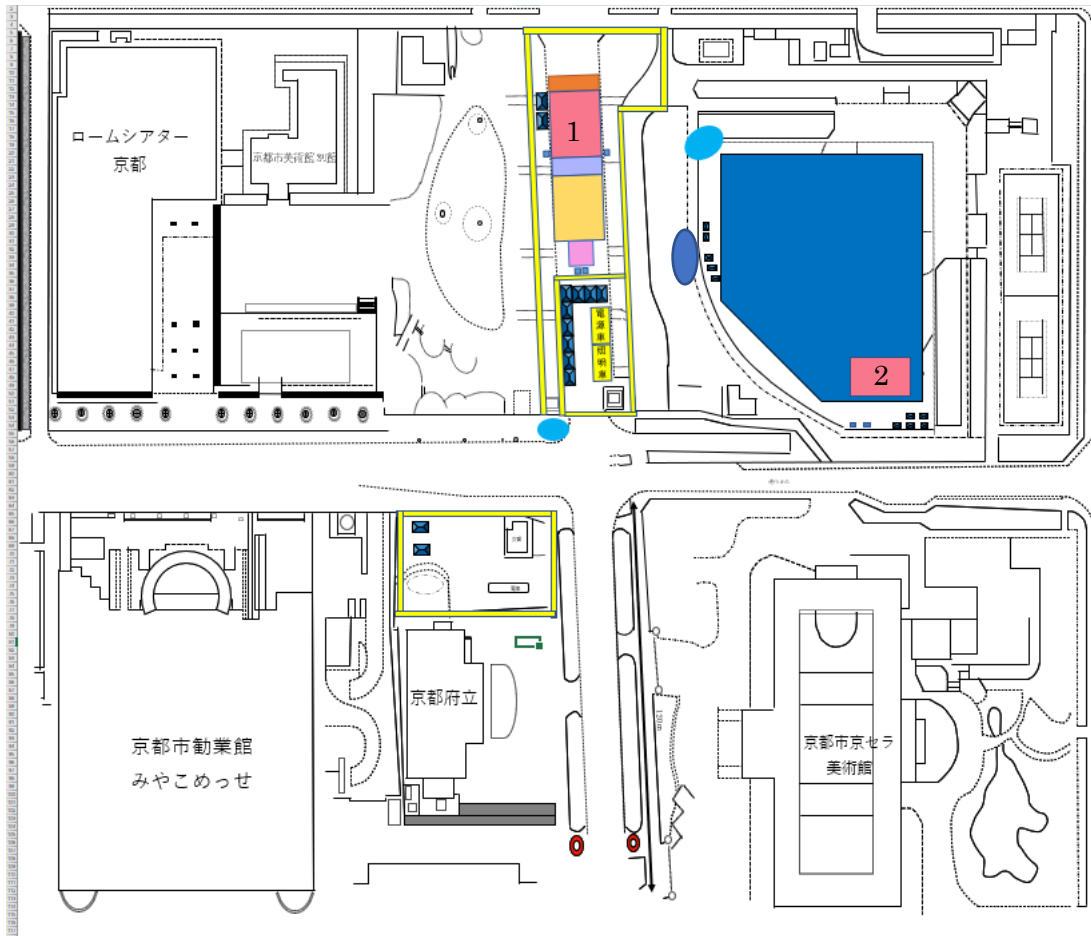
「第19回京都学生祭典 パフォーマンスに関する感染防止ガイドライン」で記述しているステージ企画については実施する。








・まん延防止等重点措置下での実施について

3ページより記述の体験型企画については、京都府発表の「催物（イベント等）の開催制限」の基準に基づき実施を判断する。


「第19回京都学生祭典 パフォーマンスに関する感染防止ガイドライン」で記述しているステージ企画については実施する。

・会場図について



-  …検温実施場所（岡崎グラウンド入口）
-  …岡崎グラウンド出口
-  …ステージ(1:メインステージ、2:サブステージ)
-  …出演者エリア
-  …撮影、機材スペース
-  …審査員席
-  …岡崎グラウンドエリア


神宮道北

-  …実行委員テント（企画運営部、広報部）、業者テント、実行本部

岡崎公園

-  …受付テント（KSMA、そでコン、メディア）

岡崎グラウンド

-  …実行委員テント（企画運営部、年間交流部、営業部、おどり普及部、警備部、営業部）
警察テント、警察備品テント、ブーステント、受付テント

・企画内容について

① メインステージ

Opening、Grand Finale、京炎 そでふれ！コンテスト、Kyoto Student Music Award を実施予定。視聴は YouTube Live での配信からのみとし、来場者の参加エリアを設けない。ただし、事前に認められた出演者のみが観覧できる立ち見エリアを設ける。

観覧エリア内に入れる出演者数は最大 110 名とし、110 名を超える場合は入場制限を設ける。常時 2m の距離を取り、決められた場所での観覧を行う。声援については禁止とし※、拍手などの声を出さないものとする。出演者に関するガイドラインについては、「第 19 回京都学生祭典 パフォーマンスに関する感染防止ガイドライン」を適用する。

※Kyoto Student Music Award 出演のボーカルおよび京炎 そでふれ！コンテストでの掛け声のパフォーマンスを行う MC のみ例外とする。

② サブステージ

出演者に関するガイドラインはメインステージと同じガイドラインを適用する。

③ 岡崎グラウンド

開演！京炎 そでふれ！と体験型企画を行う。体験型企画の感染症対策の詳細については、以下に記載する。

1. 学生祭典当日まで

- ・当日までの 2 週間に 37.5°C 以上の発熱があった方、体調不良を訴えた方、政府から入国制限ならびに入国後の観察期間を必要とされている国・地域等へ渡航歴がある方、感染が疑われる同居家族がいる方、新型コロナウイルスの陽性判定を受けた方、新型コロナウイルスの陽性判定を受けた方との濃厚接触がある方については、参加の禁止を呼びかける。また、参加者がこれに該当しないことを報告してもらう。
- ・公式ホームページ等で本ガイドラインを確認してもらう。
- ・開催 2 週間前から大人数での会合や飲食等を控えてもらう。

2. 学生祭典当日

- ・来場者は入場の際、必ずマスクを着用する。マスクを着用していない場合は、イベントへの入場を禁止する。
- ・入場の際「京都学生祭典 新型コロナウイルス追跡システム」の登録を来場者に義務付ける。
- ・会場を柵等で区切った上で入口と出口をそれぞれ 1 ヶ所設置して一方通行とし、入場の際には必ず検温と手指消毒を行い、「京都学生祭典 新型コロナウイルス追跡

システム」の登録が完了しているか確認する。

- ・ 当日活動中に体調が悪化したとの申し出があった場合は、当該エリアの管轄部長に連絡し、管轄部長は帰宅するように促し、体調管理に努めてもらう。
- ・ 大声での発声や近接した距離での会話等を控える。大声での発生や、近接した距離での会話があった場合は、スタッフによる注意を行う。
- ・ 受付等スタッフと来場者が対面で接する可能性があるスペースにおいては、立ち位置表示や飛沫防止パネル・フェイスシールドによる感染防止策を講じる。
- ・ 咳やくしゃみをする際は咳エチケットを心掛け、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って口や鼻を隠し、飛沫を防ぐ。
- ・ ソーシャルディスタンスを確保した机、椅子の配置を行い、テントごとでは最低 2m 間隔を空ける。
- ・ イベントでは密にならないようにスタッフが適宜誘導を行う。
- ・ 瞬間イベント来場者数を 500 人とし、500 人を超える場合は、入場制限を行い、入場時は並ぶ間隔を 1m 以上空けるなど、密集するリスクを回避する。
- ・ 道具類の共有については、極力控え、貸し出しの道具については消毒前のかごと消毒済みのかごに分けて管理する。
- ・ パンフレットなどはラック等で取っていただく形を基本とし、手渡しする場合は手袋を着用する。
- ・ スタンプラリーでは時間やコースを工夫し、来場者が 1ヶ所に集中することを避けた運用を行うよう留意する。
- ・ 来場者と対面で接する際は、来場者のご理解を得て、できる限り会話は少なく済むように調整する。(新しい対面スタイルとして、マスク越しであっても笑顔と目視、ジェスチャーなどを組み合わせ、掲示などにより来場者のご理解を得る。)
- ・ 体験ブース以外で発生したゴミは、各自が密閉可能なビニール袋に入れて持ち帰り、適正に処分する。
- ・ 飲食の提供は行わず、各自で適宜水分補給を行う。

3. 学生祭典終了後

- ・ 帰宅後は、速やかに手洗い (30 秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う)、洗顔、着替えを行う。
- ・ 学生祭典終了後から 2 週間以内に体調が悪くなった際は必ず以下の連絡先に、活動した場所・体調不良の人の情報などを共有する。

【連絡先】 京都学生祭典実行委員会

E-mail : 19thkyotogakuseisaiten@gmail.com

また、以下のページを参考に適切な対応を取る。

(参考：厚生労働省 新型コロナウイルスに関する Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html#Q5-1

- ・京都学生祭典終了後から 2 週間以内に新型コロナウイルス陽性者が判明した場合、「京都学生祭典 新型コロナウイルス追跡システム」に登録されたメールアドレス宛に注意喚起メールを送信する。

4. 学生祭典実行委員の対応

- ・学生祭典実行委員（以下、実行委員という）についても、上記基本的感染対策を行うことを前提とし、「大学コンソーシアム京都 学生支援事業部が実質管理するインカレ団体の 8 月以降の屋内外活動に対する方針について」を遵守する。
- ・本祭当日 2 週間前および本祭当日参加前に検温を行う。（発熱がある場合は参加禁止）
- ・また本祭終了 2 週間後も毎日検温を行う。
- ・咳や発熱等の症状がある場合は、参加せずに各部署部長に報告し指示を仰ぐこととし、新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合、各部署部長は適切な医療機関への受診を指示する。
- ・日頃から手洗いの徹底と健康管理を促し、プライベートでも 3 密（密集・密接・密閉）を避けるよう注意喚起を行う。
- ・感染防止対策として、来場者と握手やハイタッチなどの触れ合いは行わない。
- ・衛生管理者は、スタッフの緊急連絡先や担当業務を把握する。
- ・個人情報の保護の観点から名簿等の保管には十分な対策を取る。
- ・感染が疑われる者が出た場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行う。

5. その他

- ・学生の方は、所属する学校の課外活動におけるガイドラインに従って活動する。所属する学校から課外活動を自粛するように要請されている方は、来場を断ることがある。
- ・お住まいの地域の感染状況などを踏まえて、無理に活動することは避けるように慎重な判断を行う。
- ・ガイドラインについてご不明な点等は以下にお問い合わせください。

お問い合わせ

〒600-8216 京都市下京区西洞院塩小路下ル キャンパスプラザ京都内（月曜日休館）
第 19 回京都学生祭典実行委員会 E-mail : 19thkyotogakuseisaiten@gmail.com

※今後、政府や自治体から新たなガイドラインが制定される場合、本ガイドラインの一部を変更する場合があります。